シナリオ創出フェーズ｜ソリューション創出フェーズ
SOLVE for SDGs
SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム

共に語り、共に創る 十勝からの対話

― 地域から広がるピアサポートのかたち ―

Inclusive City-Making International Workshop @ Obihiro

― Toward the Social Implementation of Peer Support ―

本ワークショップは、病いや障がいをもつ当事者による「語り」を起点とし、地域共創を実現するための実践知と理論を架橋し、新たな共創型自治モデルの構築を目指すものです。

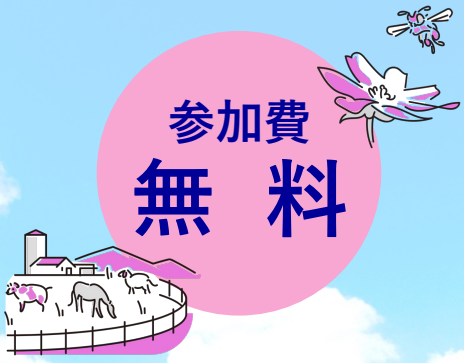
十勝地域における先駆的な実践例（ちくだいとことこゼミ、とかちソーシャルバザールなど）を題材に、国内外の研究者・実践者・当事者が一堂に会し、多角的に議論します。

2026年

3月14日（土）・15日（日）

※2日間の開始時間は裏面をご参照ください。

参加費 無料



帯広畜産大学 大講義室

北海道帯広市稲田町西2線11番地

基調講演登壇者

Laura Lorenz
(Photovoice Worldwide)

Ruth Langeveld
(Radboud University)

Peer Support
as a Path to Shared Value,
Co-Creation, and Value Realization

逐次通訳
自動翻訳サポートあり

申込方法

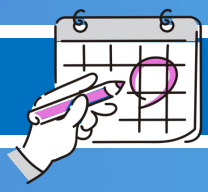
右記二次元コードまたは、以下のURLから申込フォームに入ります。
https://x.gd/hF8FN
定員（対面200名/オンライン100名）に達し次第、締切予定

帯広国際

当日スケジュールは裏面参照

主催
NPO法人
みんなのポラリス

後援
北海道
帯広商工会議所
一般社団法人ピーペック
帯広市
北海道新聞帯広支社
NPO法人学びあい
帯広畜産大学
十勝毎日新聞社
他



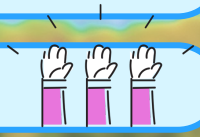
スケジュール

1日目：2026年3月14日（土）

12:30-13:00	受付
13:00-13:30	開会挨拶・研究紹介
13:30-14:30	基調講演 ・Laura Lorenz（Photovoice Worldwide） ・Ruth Langeveld（Radboud University）
14:45-15:45	セッション1「北海道十勝地域におけるピアサポート実践」
16:00-16:45	セッション2「デジタル技術を活用したピアサポート」
16:45-17:00	総括・閉会挨拶

2日目：2026年3月15日（日）

8:30- 9:00	受付
9:00-10:00	セッション3「グローバル視点からのピアサポート」
10:15-11:45	総合討論・フロアとの対話
11:45-12:00	閉会挨拶



お問い合わせ

NPO法人みんなのポラリス事務局（担当：水口）

y.noukousoku@gmail.com

法人ホームページ